

請願事項3件全て「採択」

国へ意見書2案を提案

◆請願第2号
法規に基づく議会運営
を求める

請願者 井筒宗武

紹介議員 中川議員

請願事項1

平成28年度の広報研修で、追加の研修を委員長（松本議員）が、議長に口頭で申し出て承認された。会議規則は、「派遣承認要求書を提出し、承認を得なければならぬ」とある。松本議員は、省略理由に「平成28年以前は口頭許可でいける時代だった」と発言。この慣習が、規則に反しているか、いなか審議願いたい。

委員長報告

議員派遣は、議決が必要。委員派遣は、承諾書を提出し、承諾を得なければならぬとの意見が出た。

質疑 なし

討論 賛成 中川、戎野議員
反対 なし
採決 採択
(賛成8…反対2)

請願事項2

平成28年度の広報研修で、議会事務局は、「議会議務提要」で、派遣変更が予想される場合「議長に「任する」記載が許されると理解。丸龍議員の発言からは日時・場所・派遣議員等は予想されていない。内容の説明を求める。

委員長報告

実務上、一年分の議員派遣の議決をとり変更等については議長に一任する運用していた。

質疑 なし

討論 賛成 中川、北山、戎野議員
反対 なし

採決 採択
(賛成7…反対3)

請願事項3

平成28年度の議員派遣の件で、事務局は議会開催までの「議長一任」と発言。岩瀬議員は、「議長一任は認められないというが、3月議会で承認しているので議長に判断に任せている」と述べている。事務局の説明と岩瀬議員の見解どちらが正しいか審議願いたい。

委員長報告

岩瀬議員除斥で採決の結果採択3人（欠席1人）

質疑 なし

討論 賛成 北山、中川、戎野議員
反対 なし

採決 採択
(賛成8…反対2)

◆発議第1号
政府に訪問介護サービス基本料引き下げの見直しを求める意見書

提出者 北山議員

賛成者 戎野、中川、鈴木議員

内容 基本料引き下げで減収になれば、事業所の事業継続が難しく高齢者がサービスを受けられない介護難民となる。また、国の住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける方針に逆行するため、強く要望する。

質疑 なし

討論 賛成 中川議員
反対 なし

採決 可決
(賛成10…反対1)

提出者 中川議員
賛成者 戎野議員
内容 保険証が秋に廃止され、マイナンバーカードに1本化される。カードを持たない人等への代替え措置である資格証明書も、申請漏れ等により無保険扱いとなるため、存続を強く求める。

質疑 遊亀議員
無保険扱い者が出るのは問題だが、人口減にDX化等で効率化も必要だ。国へ廃止の延期や無保険扱い者の出ない対応を求められなか。

答弁 中川議員
現行の保険証を引き継いだ方が、経済的にも混乱を招かないし、無保険状態の人を作らないと考える。

討論 なし

採決 否決
(賛成4…反対7)

◆発議第2号
現行の保険証の存続を求める意見書